

記入例（形式2）：同居家族についての証明

## 在留証明願

平成 26 年 4 月 1 日

在ケニア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 健太	生年 月日	(明・大) (昭・平)	63年12月2日
来訪者氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)		
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都・道) (府・県)	千代田区霞が関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)		
提出理由	大学の入学手続	提出先		外務大学

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していること、及び別紙の事実を証明してください。

現 住 所	日本語： ケニア共和国ナイロビ市アッパーヒル マラ通り
	外国語： MARA ROAD, UPPER HILL, NAIROBI, KENYA
上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)	(平成) 昭和 ) 18年 4月

(※1) 申請者と同じときは記入不要です。

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、及び提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

## 在留証明

証第 GR14 - 12345 号

上記申請者の在留の事実及び別紙の事実を証明します。

平成 26 年 4 月 1 日

在ケニア日本国大使館

特命全権大使 寺田 達志

公

印

(手数料：1050/=)

(1/2)

## 過去の住所

1	年 月 から	年 月 まで
2	年 月 から	年 月 まで
3	年 月 から	年 月 まで
4	年 月 から	年 月 まで
5	年 月 から	年 月 まで

## 同居家族

1	氏名	証明 健二	生年月日	<table border="1"> <tr> <td>明・大</td> </tr> <tr> <td>昭・平</td> </tr> </table>	明・大	昭・平	33 年 12 月 12 日
	明・大						
昭・平							
本籍地	東京	<table border="1"> <tr> <td>都・道</td> </tr> <tr> <td>府・県</td> </tr> </table>	都・道	府・県			
都・道							
府・県							
2	氏名	証明 花子	生年月日	<table border="1"> <tr> <td>明・大</td> </tr> <tr> <td>昭・平</td> </tr> </table>	明・大	昭・平	35 年 3 月 22 日
	明・大						
昭・平							
本籍地	東京	<table border="1"> <tr> <td>都・道</td> </tr> <tr> <td>府・県</td> </tr> </table>	都・道	府・県			
都・道							
府・県							
3	氏名	証明 康子	生年月日	<table border="1"> <tr> <td>明・大</td> </tr> <tr> <td>昭・平</td> </tr> </table>	明・大	昭・平	2 年 8 月 13 日
	明・大						
昭・平							
本籍地	東京	<table border="1"> <tr> <td>都・道</td> </tr> <tr> <td>府・県</td> </tr> </table>	都・道	府・県			
都・道							
府・県							
4	氏名		生年月日	<table border="1"> <tr> <td>明・大</td> </tr> <tr> <td>昭・平</td> </tr> </table>	明・大	昭・平	年 月 日
	明・大						
昭・平							
本籍地		<table border="1"> <tr> <td>都・道</td> </tr> <tr> <td>府・県</td> </tr> </table>	都・道	府・県			
都・道							
府・県							
5	氏名		生年月日	<table border="1"> <tr> <td>明・大</td> </tr> <tr> <td>昭・平</td> </tr> </table>	明・大	昭・平	年 月 日
	明・大						
昭・平							
本籍地		<table border="1"> <tr> <td>都・道</td> </tr> <tr> <td>府・県</td> </tr> </table>	都・道	府・県			
都・道							
府・県							